

# 一日の仕事 保育士職【3歳児クラス（2年目）】



## 7:00 出勤・子どもたちの受入れ準備

まず、仕事着に着替え、園のコンピュータで出勤ボタンを押し、子どもたちの受入れ準備をします。仕事着はエプロンにジャージのズボンで、入庁時に貸与されます。



## 7:30 子どもたちの受入れ・保護者のかたとのコミュニケーション

登園してくる子どもたちと保護者のかたと笑顔で元気よく挨拶をします。その時に、体調の悪い子などいつもと変わっていることがないかを確認します。保護者からも前日の様子や体調についても聞き取りを行います。

私の勤務している園では、長時間保育の受入れが7時30分から、通常保育の受入れが8時からです。通常保育の受入れから勤務に入る場合には、長時間対応の保育士から連絡を受けます。※ 各受入れ開始時間は園によって異なります。



## 8:30 自由遊び

子どもたちの自由遊びの援助をします。保育士自ら遊んで見せることで興味を持って遊び出せるようにしたり、好きな遊びを楽しむ姿を見守ったりすることで、子どもたちと遊びの楽しさを共有することを心掛けています。片付けも、声掛けをしながら一緒に行い、きれいに片付いている心地良さを味わえるようにします。



## 10:00 体操

子どもたちが喜んで体操に参加できるように保育士が楽しむ姿を見せたり誘い掛けたりしながら、保育士や友達と一緒に楽しく体を動かします。体操が終わったら入室し、手洗い・うがい・トイレの援助を行います。

また、気温や運動量などに合わせて、お茶を飲んで水分補給をします。



## 10:30 クラスの主活動

月・週指導計画に基づいて、各年齢の興味や発達に応じたクラスの活動を行います。



## 11:30 給食

給食は子どもたちみんなと一緒に食べますが、保育園では給食の時間中も保育の時間です。食育や食事のマナーを教える場でもあるので、例えば、配膳は椅子に座って待つように伝えたり、自分がお手本になって正しい食べ方を伝えたりします。食後は、歯磨き・うがいの援助を行います。



## 13:00 自由遊びなど

子どもたちの自由遊びの援助をします。夏の暑い日には、お昼寝などをして体を休ませることもあります。



## 15:00 おやつ

給食と同じように食育や食事のマナーにも気を配りながら、子どもたちみんなでおやつを食べます。おやつ後も歯磨き・うがいの援助を行います。



## 15:30 降園準備・帰りの会

持ち物が揃っているか、忘れ物がないかを確認して、降園の準備を行います。



## 16:00 保育短時間児の降園

迎えが来た子どもから順次降園します。保護者を確認し、健康状態に異常がないか確認しながら子どもと握手と挨拶をします。そして、迎えに来た保護者のかたと子どもの一日の様子や体調を伝えます。また、保護者以外の迎えの場合は名前を確認し、確実に引き渡します。



## 16:15 長時間対応の保育士への連絡

長時間対応の保育士に一日のクラスの様子や連絡事項を伝えます。



## 18:00 保育長時間児の降園

子どもたちの疲れが出やすい時間帯のため、安全面・体調面に気を付けながら、また子どもたちの人数が減っていくことに不安にならないよう配慮して遊びます。迎えが来た子どもから順次降園します。※ 受入れ終了時間は園によって異なります。



## 18:15 業務終了

室内の整理、清掃を行い、業務終了です。

交代で1時間ずつ休憩を取ります。また、日によって事務時間（クラスだよりや指導計画の作成、連絡ノートの記事など）があります。



※上記のスケジュールをシフト交代制(実働7時間45分)で勤務します。  
また、土曜日の勤務もあります。